



360° データサービス

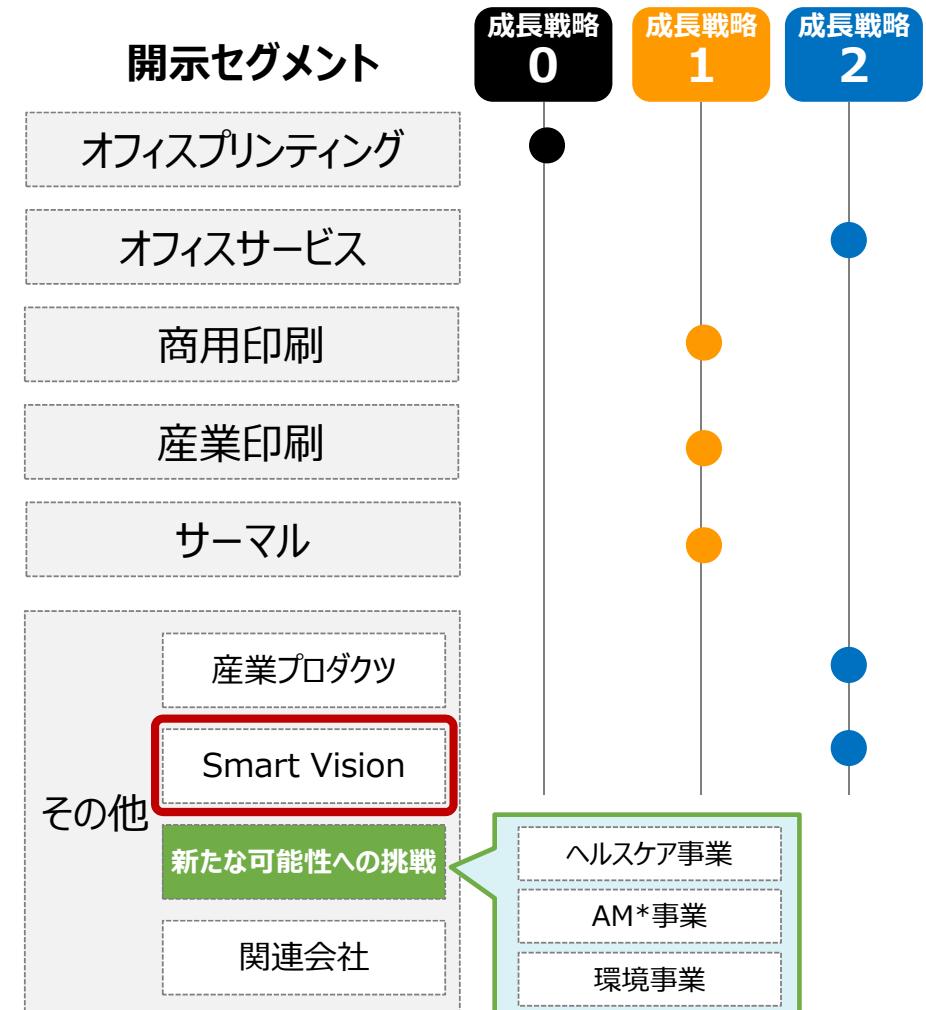
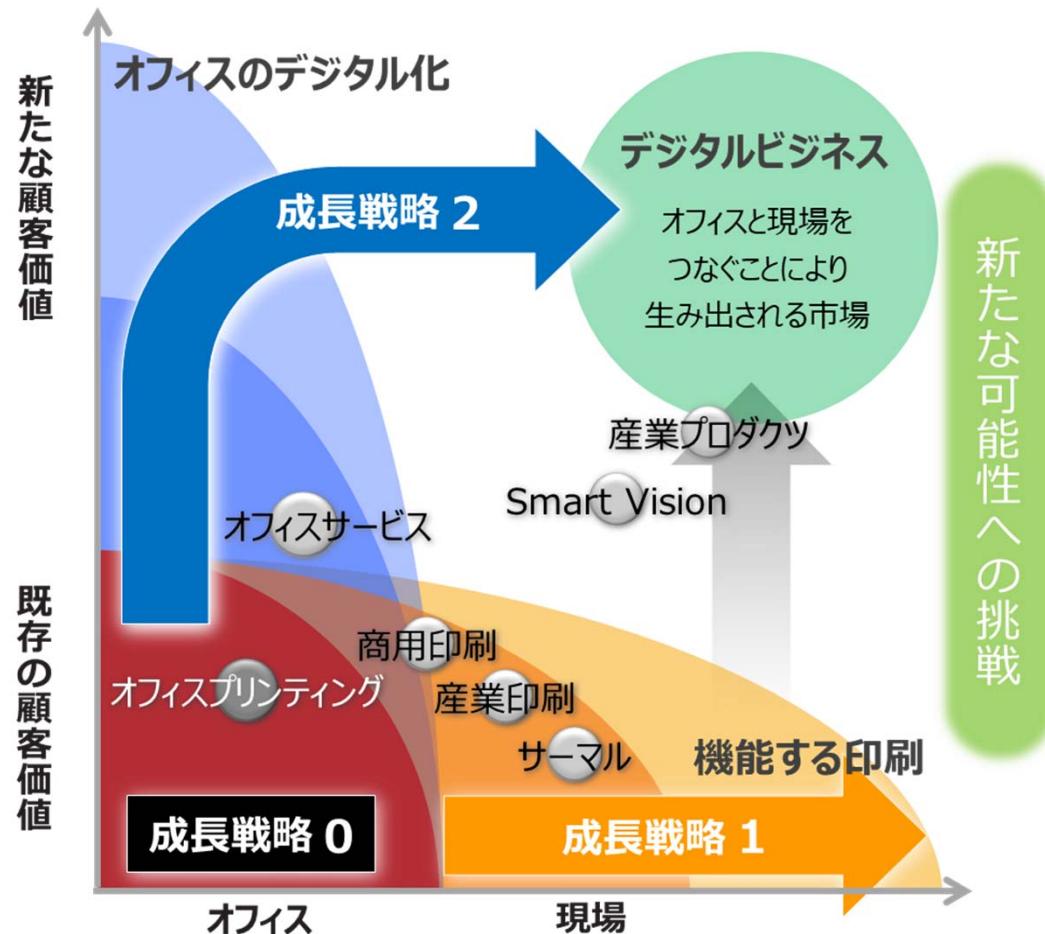
2019年4月11日

株式会社リコー

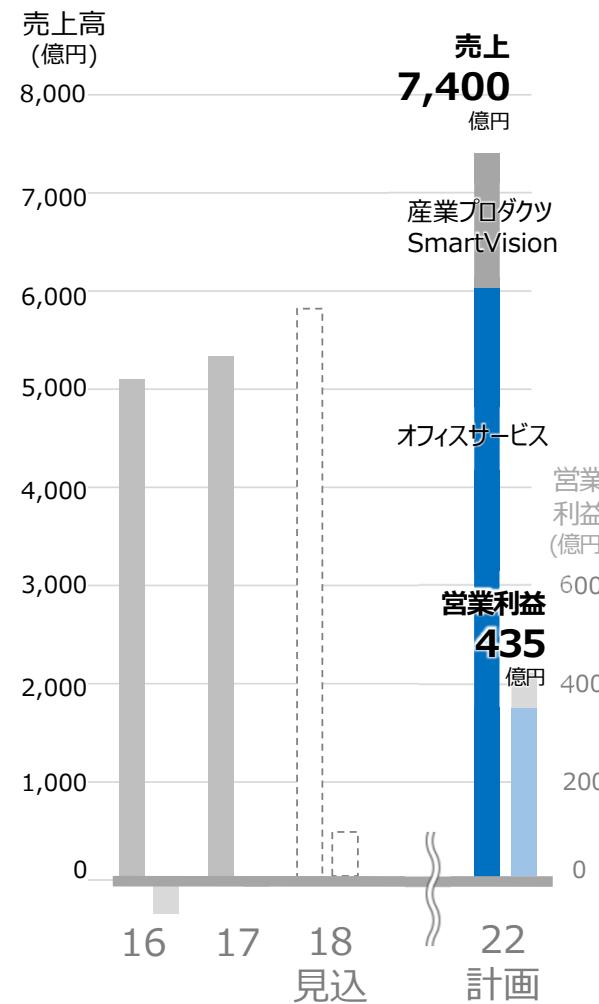
Smart Vision事業本部 事業本部長

大谷 涉

成長戦略「リコー挑戦」



*AM: Additive Manufacturing



2022年度に向けた成長戦略2の考え方

オフィスサービス事業の収益拡大と リコーのコア技術を使った新たなビジネスの創出

オフィスサービス事業：体制強化・積極投資により事業拡大と安定的に利益を創出するビジネスモデル確立

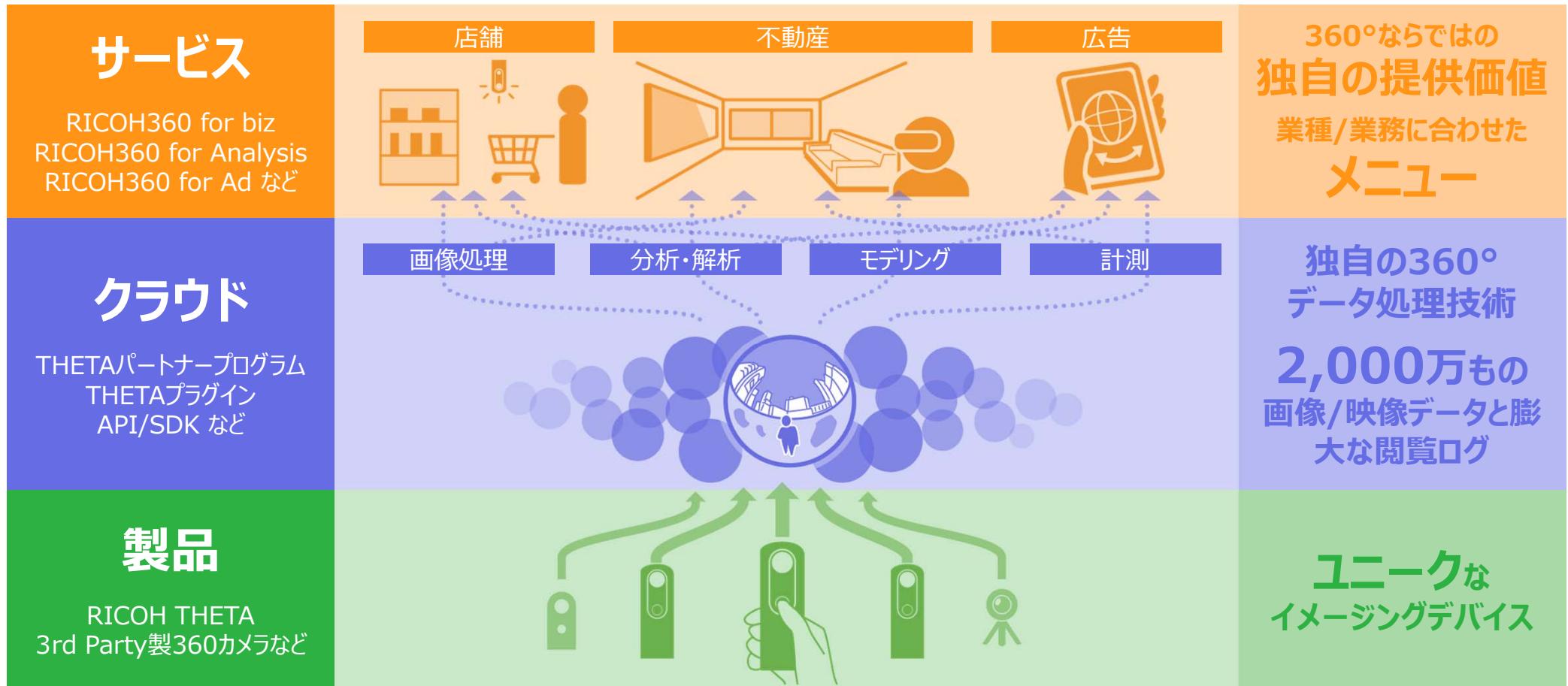
現場のデジタル化の例：360°データサービス

産業プロダクツ事業：リコーがこれまで培ってきた光学技術と、IoT・AI・センサーなどの最先端技術を融合し、データ認識処理による情報変換を通じて情報の見える化により、社会の生産性向上を実現する

■ 360°データサービスについて

RICOH
imagine. change.

画像・映像データ（主に360°）を活用したサービスプラットフォーム

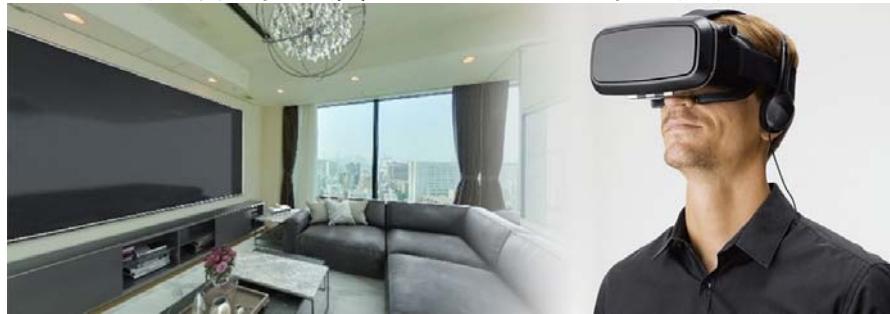


■ 360°データサービス（主な活用分野）

RICOH
imagine. change.

不動産

- 室内の閲覧からフロア間のツアーを360°で体験
- CGによる施設空間の演出などサービス機能を追加



広告

- ネットにTHETA360°画像を活用したバナー広告
- AI学習最適化されたWeb広告



店舗

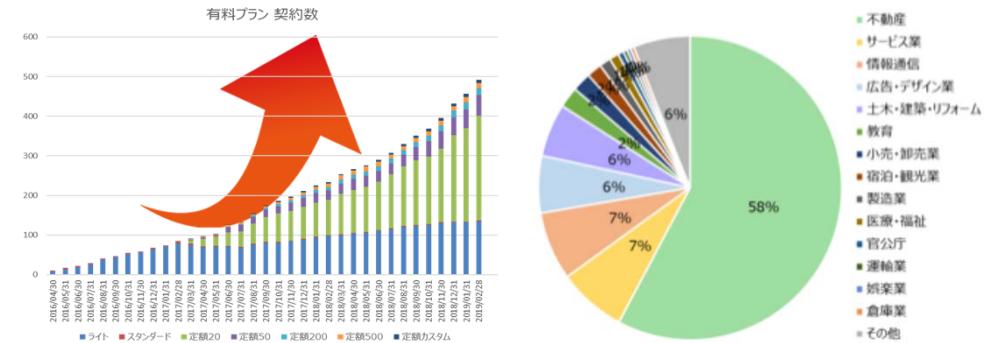
- 店舗・オフィスなどTHETA利用の行動分析サービス
- AI搭載の認識技術によるクラウドサービス



顧客数推移



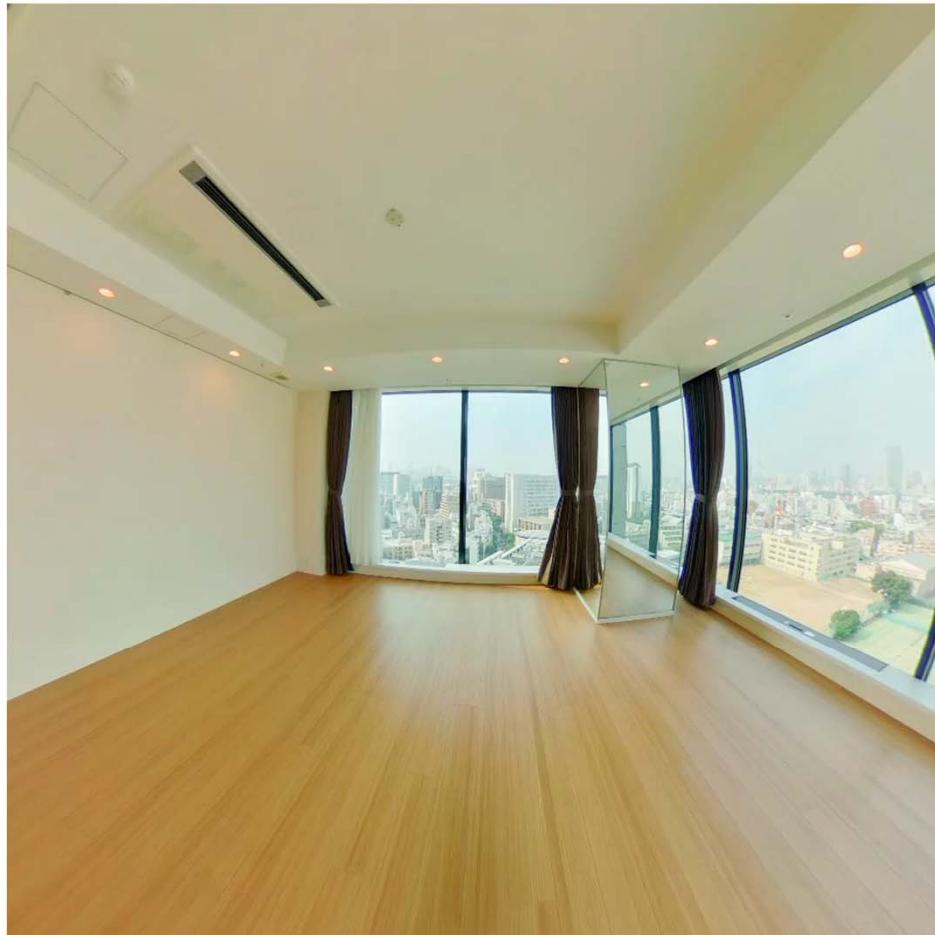
顧客業種別構成



■ サービス事例（不動産業）

RICOH
imagine. change.

画像ホスティングサービス



VRステージング（CG合成画像）サービス



事業環境

RICOH
imagine. change.

カテゴリー	想定するお客様（ニーズ）	リコーの強み	市場規模
販促・営業支援 不動産 観光 中古車 建築	<ul style="list-style-type: none">● 行く前に全体を見たい（360°表示）● 自分の見たいところを自由に見たい● 家具や設備を配置した時のイメージが見たい● デザインを変えた時のイメージを知りたい	<ul style="list-style-type: none">● 360°カメラ（THETA）のパイオニア● カメラと連携したシステム● 画像処理技術の応用● 2,000万件超の物件データ	国内： 約7兆円 海外： 約34兆円
広告	<ul style="list-style-type: none">● クリック率を上げたい● 関心のある顧客を効果的に集めたい● 簡単にコンテンツ作成を行いたい	上記に加えて… <ul style="list-style-type: none">● ディープラーニング、AIによるユーザーの視点解析による表示最適化● ユーザー閲覧履歴データセット	インターネットにおける 広告市場規模
店舗 施設運営 検査	<ul style="list-style-type: none">● 簡単に設置し、設置場所を移動したい● 顧客の動きを分析したい● 現場の状況を確認したい、記録したい	上記に加えて… <ul style="list-style-type: none">● 顔認識、物体認識技術の応用	WW : 639億円 デジタルマーケティング市場

主要
事業戦略

360度画像サービスのメニューportal “RICOH360”を
産業横断的なプラットフォームとする（2022年）

主な施策

技術

- データセットを活用するAIなど最新技術の獲得
- 顧客がサービスを選択可能で、常に最新サービスへのアップデートや導入が可能なメニュー構造を構築

開発

- サービスのAPI化と最新技術の導入を可能にするWebプラットフォームの構築と運用
- サービスマニュアルを充実させるための外部連携強化
- エッジ（THETAなど）処理のためのハード開発

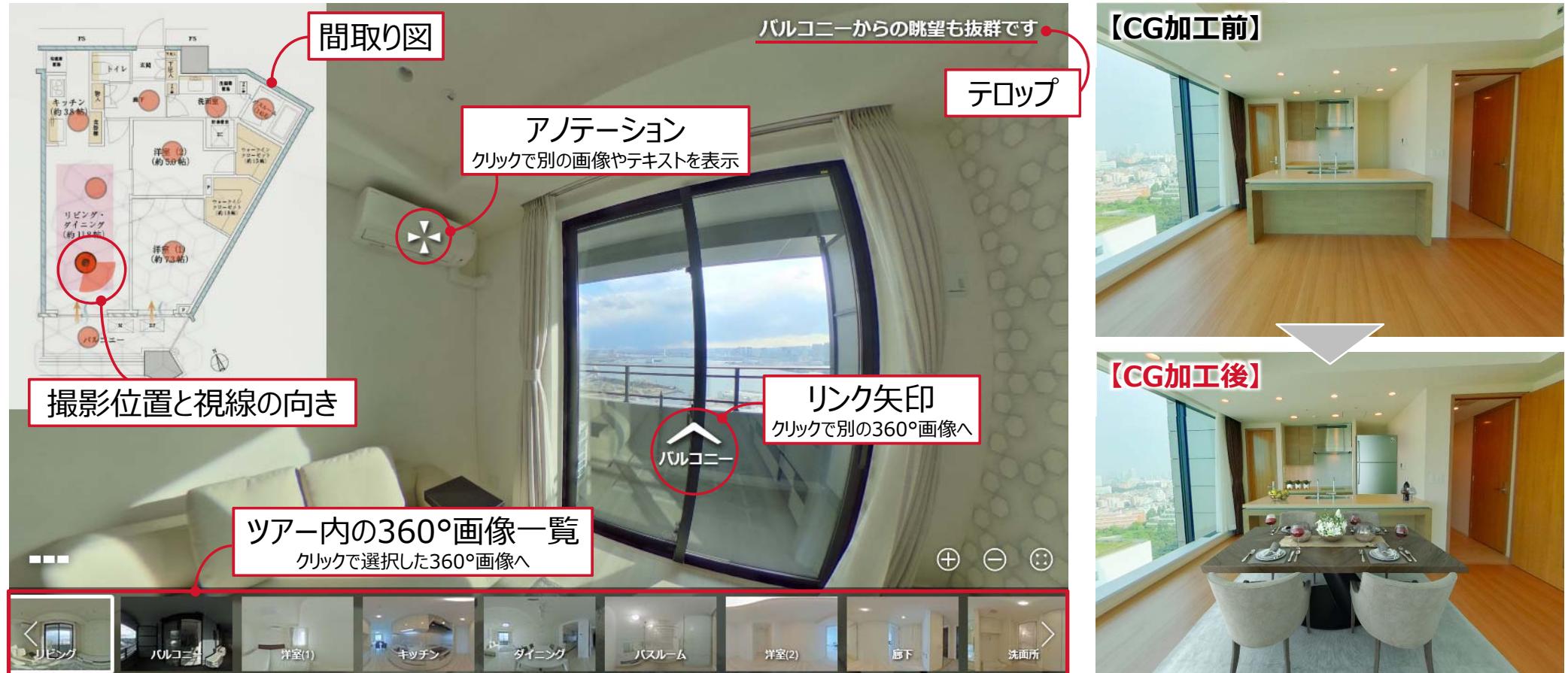
生産

- WebプラットフォームはRSIと連携・共通化
- エッジ生産は自社生産～ODM連携のハイブリッド方式

販売・サービス

- 見積もり、販売、契約管理、請求、収益のデザインを一つのプラットフォームで対応可能にする
- サービスマニュアルの充実と顧客プランに合わせたサービスパッケージ、プライスパッケージの提供

■ サービスの紹介 (THETA360.biz*1)



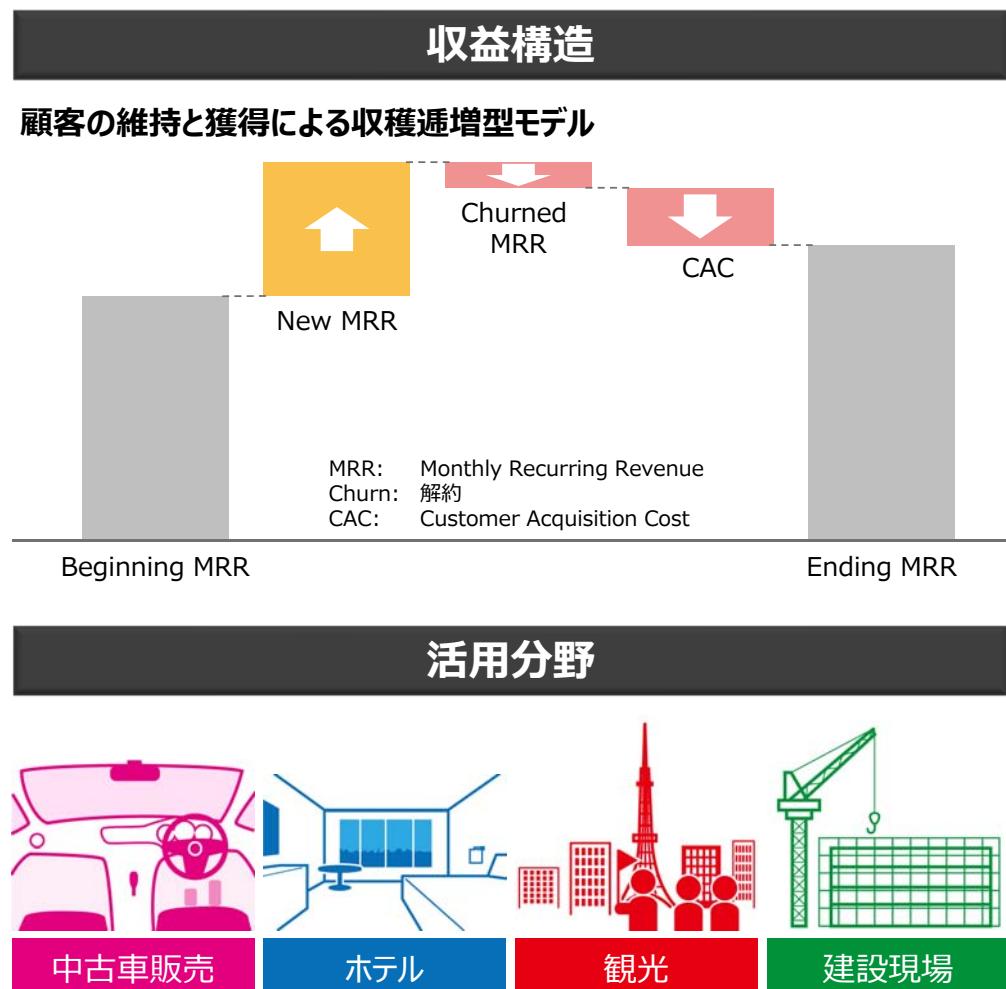
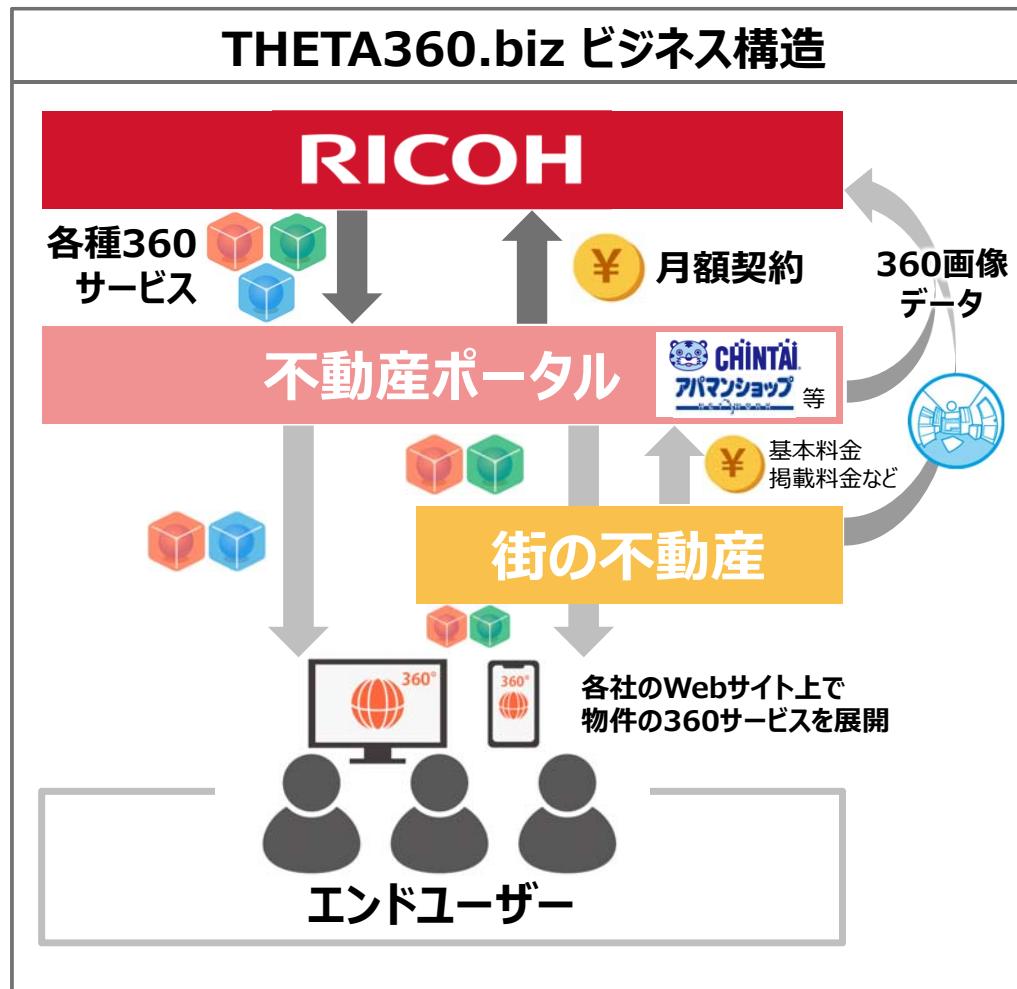
- 1つの画面の中に複数の全天球イメージを表示し、部屋の間取り図と連携することで、あたかも室内を行き来しているような閲覧が可能な機能

- RICOHの持つ光学や画像処理の技術を駆使して、圧倒的にハイクオリティなCGを埋込

*1 : RICOH360 サービスマニューの一つ

■ サービスの紹介 (THETA360.biz)

RICOH
imagine. change.



■ サービスの紹介（広告、店舗）

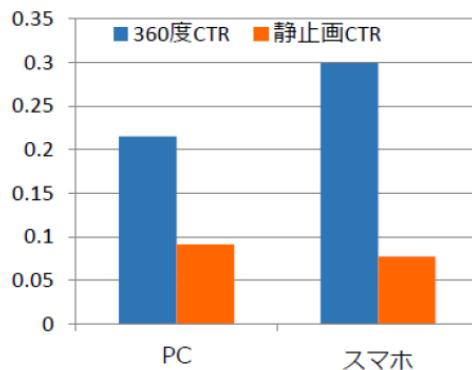
RICOH
imagine. change.

広告

- 当社AI学習効果で動く360°画像バナー広告を配信、表示する



静止画とのクリック率比較



静止画バナーと比較して
360°バナーはクリック率が
劇的に向上

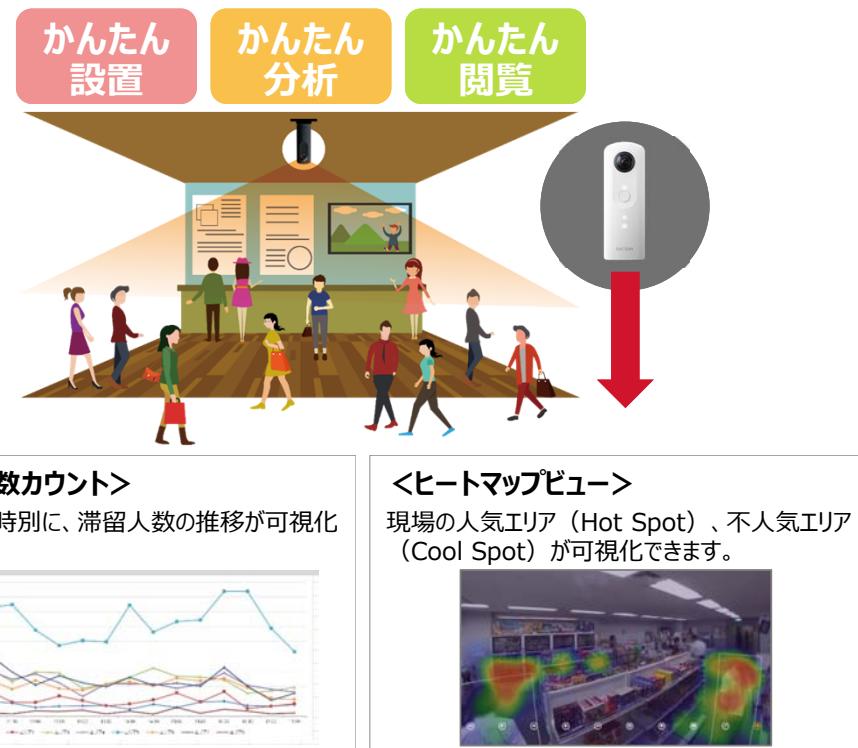
PC：約 **2.4** 倍

スマホ：約 **3.9** 倍

※弊社配信実績

店舗 行動分析

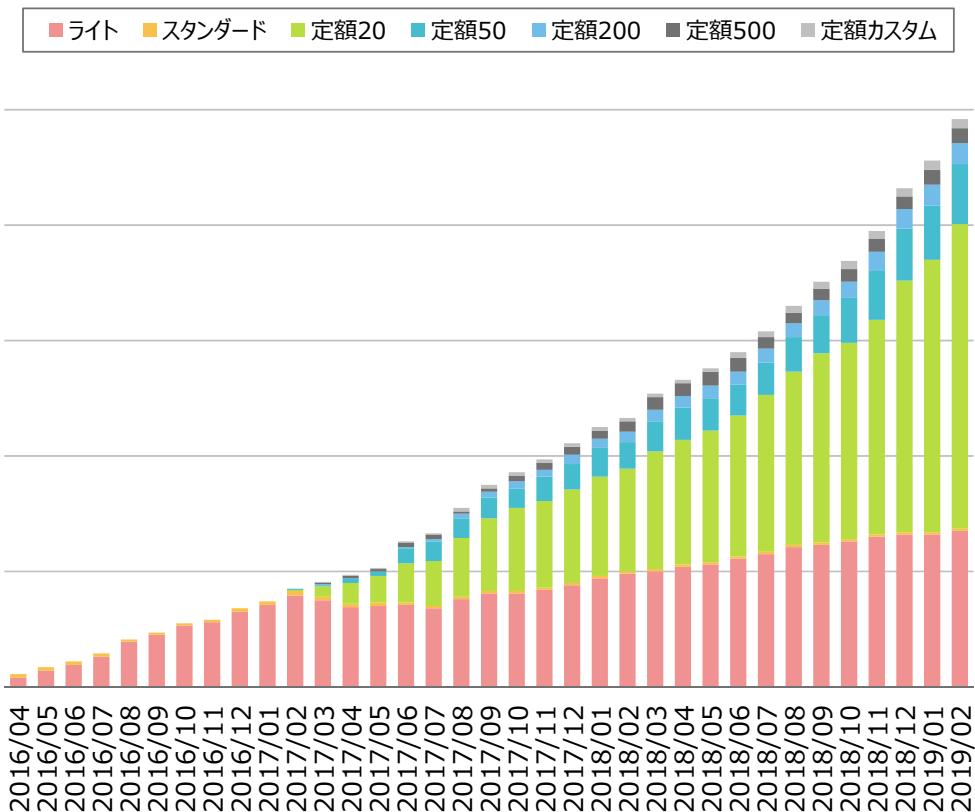
- Deep Learning（深層学習）による画像認識技術を用いて店舗、イベント会場、オフィスなどの滞留人数を測定する行動分析サービス



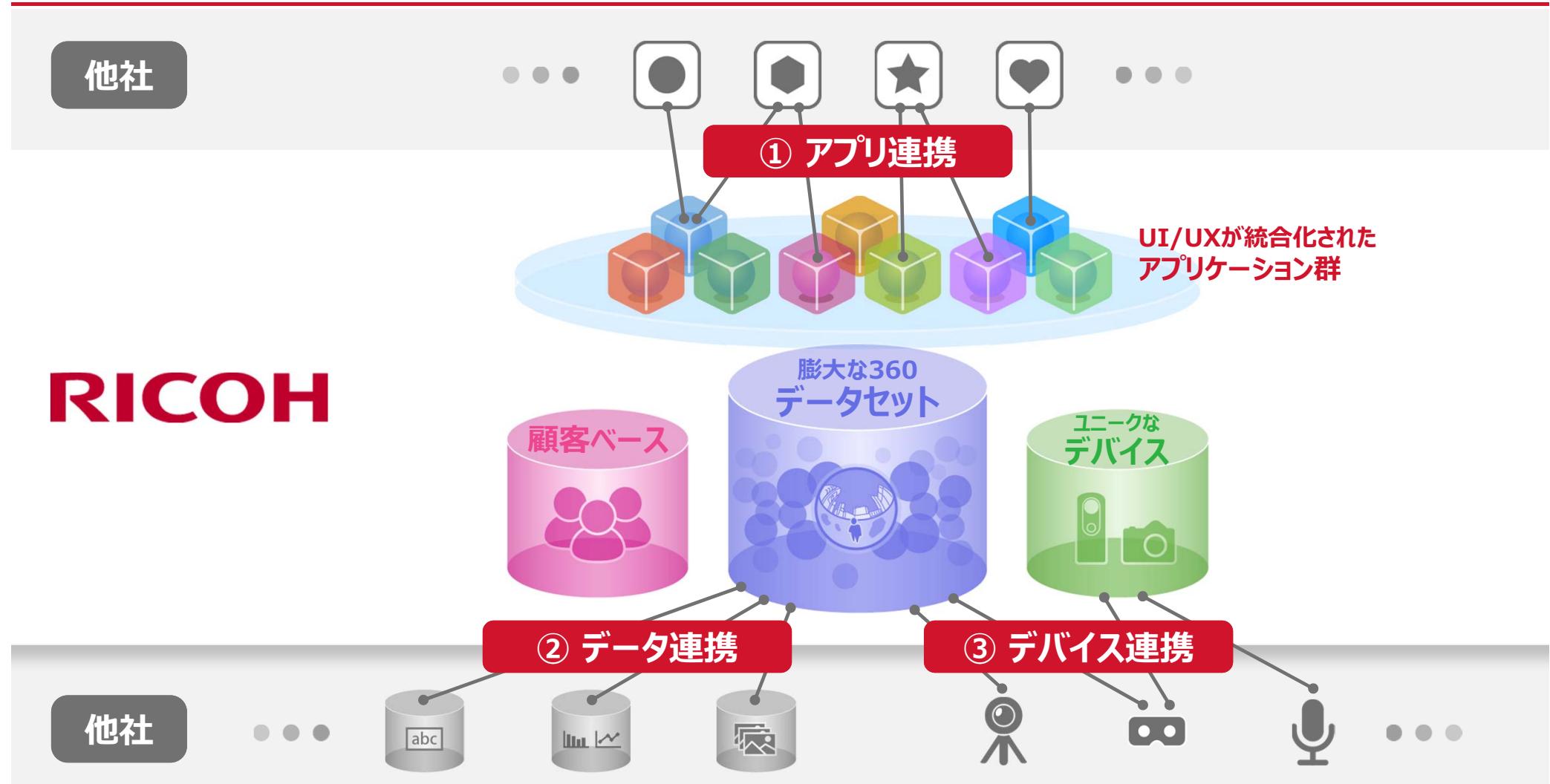
■ 契約社数 推移 (THETA360.biz)

RICOH
imagine. change.

有料プラン 契約数



■ 外部パートナーとの連携





ABOUT

すべてを撮ったそのあとはRICOH360

RICOH THETAによる360°全天球画像／映像は、その場所その瞬間すべてをとることができるので、多くを伝えたり、あとからたくさんの情報を引き出すことができます。

RICOH360は、これまで蓄積した膨大な360°全天球画像／映像データとログデータ、そして独自のデータ処理技術によって、360°ならではの価値を提供します。



Webで集客したい方		
THETA 360.biz	RICOH360 - Ad	RICOH360 - VRステージング
<p>誰でも簡単に360°コンテンツを作成可能なツール</p> <p>商品を360度コンテンツで簡単に作成可能。Webサイト、SNS、チラシなどのインライン・オフライン広告への活用でマーケティングのパフォーマンスを向上します。更に360度空間ショアリングを通じて、満足度高いメンバーとの情報共有を大幅に改善します。</p> <p>Learn more ↗</p>		
<p>360°動かせるWebナバーアド</p> <p>RICOH THETAで撮影した360度画像を活用したWebナバーアド。従来の静止画面バナー広告と比べ、高いパフォーマンスを実現しています。リコーオリジナルが、データに基づいて広告面を分析し、人の動きをさりやわしくクリエイティビティを生み出します。</p> <p>Learn more ↗</p>		
<p>店舗・イベントで集客したい方</p>		
RICOH360 - Analysis	RICOH360 - VR Presenter	RICOH 360 Snap
<p>お客様の行動を簡単、手軽に可視化</p> <p>RICOHの集客施策はあった？「どの展示人が人気？」など、店内やイベント会場でのお客様の行動を見える化し、今まで実感的に把握していたことを数値化します。RICOH THETAおよび搭載するクラウドサービスにより360°、広範囲にわたる人の滞留分布を計測します。</p> <p>Learn more ↗</p>		
<p>VRゴーグルによるプレゼンテーションツール</p> <p>店舗における新規VR体験提供。VRゴーグルで実現している360度の映像をお客様が担当者も同時に確認できるので、不動産や旅行代理店などの成約率の向上や顧客満足度の向上を実現します。</p> <p>Learn more ↗</p>		
<p>ご自身でシステム・サービスを開発したい方</p>		
RICOH Developer Connection	RICOH R Development Kit	
<p>イノベーティブなアプリケーション開発のためのプラットフォーム</p> <p>RICOH Developer Connectionは、映像を活用するアプリケーションの開発者のためのプラットフォームサービスです。リコーオリジナルSDKやAPIを活用することで、RICOH THETA／一眼レフカメラ／クワッドKを活用するアプリケーションを簡単に開発できます。</p> <p>Learn more [英語サイト] ↗</p>		
<p>360°全天球映像を、24時間ライブストリーミングでできる新規の全天球カメラです。イベント管理・監視やイベント等のライブストリーミングなど、様々な場面で活用いただけます。</p> <p>Learn more ↗</p>		

RICOH
imagine. change.

■ 本資料に関するご留意事項

RICOH
imagine. change.

本資料に記載されている、リコー(以下、当社)現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは、現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。

従って、実際の業績はこれらと異なる結果となる場合がありますので、これら業績見通しにのみ全面的に依拠なさらないようお願い致します。

実際の業績に影響を与える重要な要素には、 a) 当社の事業領域を取り巻く経済情勢、景気動向、 b) 為替レートの変動、 c) 当社の事業領域に関連して発生する急速な技術革新、 d) 激しい競争にさらされた市場の中で、顧客に受け入れられる製品・サービスを当社が設計・開発・生産し続ける能力、などが含まれます。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。（参照：「事業等のリスク」

<http://jp.ricoh.com/IR/risk.html>）

本資料に他の会社・機関等の名称が掲載されている場合といえども、これらの会社・機関等の利用を当社が推奨するものではありません。

本資料に掲載されている情報は、投資勧誘を目的にしたものではありません。

投資に関するご決定は、ご自身のご判断において行うようお願い致します。

- **2018年度見通しの数字は、第3四半期決算時点の見通しとなっております。**
 - **本資料における年号の表記：4月から始まる会計年度の表記としております。**
- (例) 2018年度 (FY2018) : 2018年4月から2019年3月までの会計年度